

GRIスタンダード対照表

一般開示事項			
項目	開示事項	HP掲載箇所	ESGレポート掲載箇所
1. 組織のプロフィール			
102-1	組織の名称	QJR HP 投資法人の概要	P.5 本投資法人の概要
102-2	活動、ブランド、製品、サービス	QJR HP 投資法人の概要 QJR HP 物件一覧	P.5 本投資法人の概要 -
102-3	本社の所在地	QJR HP 投資法人の概要	P.5 本投資法人の概要
102-4	事業所の所在地	QJR HP 投資法人の概要	P.5 本投資法人の概要
102-5	所有形態および法人格	QJR HP 投資法人の仕組み	P.7 投資法人の仕組み
102-6	参入市場	QJR HP 投資法人の概要 QJR HP 物件一覧 QJR HP 有価証券報告書 (テナントの概要)	P.5 本投資法人の概要 - -
102-7	組織の規模	QJR HP 投資法人の概要 QJR HP 決算ハイライト OAM HP 人材戦略-オリックス・アセットマネジメント株式会社 役職員の状況	P.5 本投資法人の概要 - P.36 オリックス・アセットマネジメント株式会社 役職員の状況
102-8	従業員およびその他の労働者に関する情報	QJR HP 投資法人の概要 ●本投資法人の資産運用会社である、オリックス・アセットマネジメント株式会社は、登記上の住所以外の営業所や支店はございません。 ●投資法人は、法律上従業員の雇用が禁止され、業務を外部に委託する必要があります。 OAM HP 人材戦略-オリックス・アセットマネジメント株式会社 役職員の状況 ●本投資法人からオリックス・アセットマネジメント株式会社は、資産の運用に関する権限の委託を受け、投資主の皆様の出資金と金融機関からの借入金により現物不動産/不動産信託受益権への投資を行います。その実務は、オリックス・アセットマネジメン	P.5~6 本投資法人の概要 本投資法人の役員 ●本投資法人の資産運用会社である、オリックス・アセットマネジメント株式会社は、登記上の住所以外の営業所や支店はございません。 ●投資法人は、法律上従業員の雇用が禁止され、業務を外部に委託する必要があります。 P.5~6 資産運用会社の概要 資産運用会社の役員 P.36 オリックス・アセットマネジメント株式会社 役職員の状況 ●本投資法人からオリックス・アセットマネジメント株式会社は、資産の運用に関する権限の委託を受け、投資主の皆様の出資金と金融機関からの借入金により現物不動産/不動産信託受益権への投資を行います。その実務は、オリックス・アセットマネジメン
102-9	サプライチェーン	QJR HP 投資法人の仕組み QJR HP テナント-取引先とのつながり	P.7 投資法人の仕組み P.34 プロパティ・マネジメント会社 (PM) 及びビル・マネジメント会社 (BM) との協働
102-10	組織およびそのサプライチェーンに関する重大な変化	該当する項目はありません	該当する項目はありません
102-11	予防原則または予防的アプローチ	QJR HP ESG方針 QJR HP リスク管理・コンプライアンスへの取組	P.11 ESG方針 P.42~43 コンプライアンスの徹底 ■意思決定プロセス ■投資法人のリスク管理・コンプライアンスへの主な取組 ■本資産運用会社のリスク管理・コンプライアンスへの主な取組
102-12	外部イニシアティブ	OAM HP 人材戦略-グローバルコンパクト QJR HP 外部機関への参加	P.19 本投資法人に対する外部評価 賛同するイニシアティブ P.19 本投資法人に対する外部評価 賛同するイニシアティブ
102-13	団体の会員資格	OAM HP 会社概要 QJR HP 外部機関への参加	P.5 資産運用会社の概要 P.19 本投資法人に対する外部評価 賛同するイニシアティブ
2. 戦略			
102-14	上級意思決定者の声明		P.4 トップメッセージ
102-15	重要なインパクト、リスク、機会	QJR HP マテリアリティ (重要課題) QJR HP サステナビリティ委員会	P.12 マテリアリティとSDGs P.18 ESG推進体制
3. 倫理と誠実性			
102-16	価値観、理念、行動基準・規範	QJR HP ESG方針 QJR HP 運用理念	P.11 ESG方針 P.44 お客様本位の業務運営
102-17	倫理に関する助言および懸念のための制度	OAM HP 人材戦略-内部通報制度 QJR HP お問い合わせ-苦情等のお申し出先、紛争を解決するための あっせん窓口	P.46 外部・内部通報制度 -
4. ガバナンス			
102-18	ガバナンス構造	QJR HP サステナビリティ委員会 QJR HP 意思決定プロセス	P.18 ESG推進体制 P.42 コンプライアンスの徹底 ■意思決定プロセス
102-19	権限移譲	QJR HP サステナビリティ委員会 QJR HP 意思決定プロセス	P.18 ESG推進体制 P.42 コンプライアンスの徹底 ■意思決定プロセス
102-20	経済、環境、社会項目に関する役員レベルの責任	QJR HP サステナビリティ委員会	P.18 ESG推進体制
102-21	経済、環境、社会項目に関するステークホルダーとの協議	QJR HP S (Social) 社会への取組 QJR HP マテリアリティ (重要課題) QJR HP 意思決定プロセス	P.30~40 お客様 (テナント・利用者) の健康・安全・快適性向上~■本資産運用会社 役員向けESG研修 P.12 マテリアリティとSDGs P.42 コンプライアンスの徹底 ■意思決定プロセス
102-22	最高ガバナンス機関およびその委員会の構成	QJR HP 投資法人の概要 QJR HP 投資法人規約 第4章 第21条、第24条	P.5 本投資法人の概要 -
102-23	最高ガバナンス機関の議長	QJR HP 投資法人の概要	P.5 本投資法人の概要
102-24	最高ガバナンス機関の指名と選出	QJR HP IR資料室-投資法人規約	-
102-25	利益相反	QJR HP リスク管理・コンプライアンスへの取組-利益相反取引への取組 QJR HP 意思決定プロセス QJR HP IR資料室-決算説明資料-投資口の状況	P.42~43 ■投資法人のリスク管理・コンプライアンスへの主な取組 ■資産運用会社のリスク管理・コンプライアンスへの主な取組 利益相反への取組 P.42 コンプライアンスの徹底 ■意思決定プロセス -
102-26	目的、価値観、戦略の設定における最高ガバナンス機関の役割	QJR HP サステナビリティ委員会	P.18 ESG推進体制
102-27	最高ガバナンス機関の集会的知見	QJR HP ESG推進体制	P.18 ESG推進体制 P.40 社会 役職員の能力開発 ■本資産運用会社 役員向けESG研修
102-28	最高ガバナンス機関のパフォーマンスの評価	現時点では最高ガバナンス機関のパフォーマンスの評価は実施していません	現時点では最高ガバナンス機関のパフォーマンスの評価は実施していません
102-29	経済、環境、社会へのインパクトの特定とマネジメント	QJR HP サステナビリティ委員会	P.14~17 マテリアリティ特定にあたって P.18 ESG推進体制
102-30	リスクマネジメント・プロセスの有効性	QJR HP サステナビリティ委員会	P.18 ESG推進体制
102-31	経済、環境、社会項目のレビュー	QJR HP サステナビリティ委員会	P.18 ESG推進体制
102-32	サステナビリティ報告における最高ガバナンス機関の役割	QJR HP サステナビリティ委員会	P.18 ESG推進体制
102-33	重大な懸念事項の伝達	QJR HP リスク管理・コンプライアンスへの主な取組	P.42~43 ■投資法人のリスク管理・コンプライアンスへの主な取組 ■資産運用会社のリスク管理・コンプライアンスへの主な取組
102-34	伝達された重大な懸念事項の性質と総数	報告期間において重大な懸念事項はありませんでした。	報告期間において重大な懸念事項はありませんでした。
102-35	報酬方針	QJR HP 投資法人の仕組み	P.7 投資法人の仕組み
102-36	報酬の決定プロセス	QJR HP 投資法人の仕組み	P.7 投資法人の仕組み
102-37	報酬に関するステークホルダーの関与	QJR HP 投資法人の仕組み	P.7 投資法人の仕組み
102-38	年間報酬総額の比率	QJR HP IR資料室-資産運用報告書	-
102-39	年間報酬総額比率の増加率		-
5. ステークホルダー・エンゲージメント			
102-40	ステークホルダー・グループのリスト	QJR HP ステークホルダーとのコミュニケーション	P.13 マテリアリティ特定のプロセス

102-41	団体交渉協定	投資法人は従業員を有していない為該当はありません。資産運用会社は、法の定める結社の自由を尊重していますが、労働組合はありません。 OAM HP 人材戦略-オックス・アセットマネジメント株式会社 役職員の状況	-
102-42	ステークホルダーの特定および選定	QJR HP ステークホルダーとのコミュニケーション	P.13 マテリアリティ特定 の過程
102-43	ステークホルダー・エンゲージメントへのアプローチ方法	QJR HP S (Social) 社会への取組	P.30~40 社会
102-44	提起された重要な項目および懸念	報告期間内では該当はありません	報告期間内では該当はありません
6. 報告実務			
102-45	連結財務諸表の対象になっている事業体	該当はありません	該当はありません
102-46	報告書の内容および項目の該当範囲の確定	QJR HP マテリアリティ (重要課題)	P.12~13 マテリアリティとSDGs 、 マテリアリティ特定 の過程
102-47	マテリアルな項目のリスト	QJR HP マテリアリティ (重要課題)	P.12 マテリアリティとSDGs
102-48	情報の再記述	該当はありません	該当はありません
102-49	報告における変更	該当はありません	該当はありません
102-50	報告期間	原則として2018年4月1日~2019年3月31日の実績を報告していますが、一部当該年度以外の内容も記載しています。	原則として2018年4月1日~2019年3月31日の実績を報告していますが、一部当該年度以外の内容も記載しています。
102-51	前回発行した報告書の日付	初回ESGレポート発行日：2019年6月13日・初回改定版発行日：2019年9月30日	初回ESGレポート発行日：2019年6月13日・初回改定版発行日：2019年9月30日
102-52	報告サイクル	原則として2018年4月1日~2019年3月31日までの実績を報告しています	原則として2018年4月1日~2019年3月31日までの実績を報告しています
102-53	報告書に関する質問の窓口	オックス・アセットマネジメント株式会社 財務IR部	オックス・アセットマネジメント株式会社 財務IR部
102-54	GRIスタンダードに準拠した報告であること的主張	この報告書は、GRIスタンダードの中核 (Core) オプションに準拠して作成されています。	この報告書は、GRIスタンダードの中核 (Core) オプションに準拠して作成されています。
102-55	GRI内容索引	本表	本表
102-56	外部保証	2019年9月30日時点において、外部保証はございません。	2019年9月30日時点において、外部保証はございません。

経済			
マネジメント手法			
項目	開示事項	HP掲載箇所	ESGレポート掲載箇所
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	QJR HP マテリアリティ (重要課題)	P.12 マテリアリティとSDGs
103-2	マネジメント手法とその要素	QJR HP ESG推進体制	P.11~18 ESG方針 ~ ESG推進体制
		QJR HP G (Governance) ガバナンスへの取組	P.42~46 コンプライアンスの徹底
103-3	マネジメント手法の評価	QJR HP サステナビリティ委員会	P.18 ESG推進体制
		QJR HP マテリアリティ (重要課題)	P.12 マテリアリティとSDGs
腐敗防止			
205-1	腐敗に関するリスク評価を行っている事業所	オックス・アセットマネジメント株式会社本社1か所のみで実施しています。よってリスク評価実施割合は100%です。	オックス・アセットマネジメント株式会社本社1か所のみで実施しています。よってリスク評価実施割合は100%です。
205-2	腐敗防止の方針や手順に関するコミュニケーションと研修	OAM HP EC21-役職員行動指針のリンク	-
		OAM HP 人材戦略-内部通報制度	P.46 外部・内部通報制度
		OAM HP 人材戦略-研修体系	P.40 本資産運用会社 役員向け研修
205-3	確定した腐敗事例と実施した措置	該当はありません	該当はありません

環境			
マネジメント手法			
項目	開示事項	HP掲載箇所	ESGレポート掲載箇所
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	QJR HP マテリアリティ (重要課題)	P.12 マテリアリティとSDGs
103-2	マネジメント手法とその要素	QJR HP ESG推進体制	P.11~18 ESG方針 ~ ESG推進体制
		QJR HP ESG推進体制 エネルギー使用量・温室効果ガス排出量削減ポリシー	P.22~24 気候変動対策の推進 (温室効果ガス排出量削減)
		QJR HP ESG推進体制 廃棄物重量管理ポリシー	P.28 廃棄物管理
		QJR HP ESG推進体制 節水ポリシー	P.28 水資源保護
103-3	マネジメント手法の評価	QJR HP サステナビリティ委員会	P.18 ESG推進体制
		QJR HP マテリアリティ (重要課題)	P.12 マテリアリティとSDGs

エネルギー			
302-1	組織内のエネルギー消費量	QJR HP エネルギーマネジメント	P.22 エネルギーとCO2排出量の状況
302-2	組織外のエネルギー消費量	QJR HP エネルギーマネジメント ※「エネルギー・マネジメント」に記載されているCO2排出量の「スコープ1」と「スコープ2」には一部テナント専用部のデータも含まれています。	P.22 エネルギーとCO2排出量の状況 ※「エネルギー・データ」に記載されているCO2排出量の「スコープ1」と「スコープ2」には一部テナント専用部のデータも含まれています。
302-3	エネルギー原単位	-	-
302-4	エネルギー消費量の削減	QJR HP エネルギーマネジメント	P.22~27 気候変動対策の推進 (温室効果ガス排出量削減)
302-5	製品およびサービスのエネルギー必要量の削減	-	-

水			
303-1	共有資源としての水との相互作用	QJR HP エネルギー・マネジメント	P.28 水資源保護
		QJR HP 環境への配慮-節水 (井戸水の活用)	P.28 水資源保護
303-5	水消費	QJR HP エネルギー・マネジメント	P.28 水資源保護

大気への排出			
305-1	直接的な温室効果ガス (GHG) 排出量 (スコープ1)	QJR HP エネルギー・マネジメント 温室効果ガス排出量として算出しているのはCO2のみです	P.22 エネルギーとCO2排出量の状況 温室効果ガス排出量として算出しているのはCO2のみです
305-2	間接的な温室効果ガス (GHG) 排出量 (スコープ2)	QJR HP エネルギー・マネジメント	P.22 エネルギーとCO2排出量の状況
305-3	その他の間接的な温室効果ガス (GHG) 排出量 (スコープ3)	QJR HP エネルギー・マネジメント ※CO2排出量のスコープ1、2にはテナント専用部からの数値も含まれています	P.22 エネルギーとCO2排出量の状況 ※CO2排出量のスコープ1、2にはテナント専用部からの数値も含まれています
305-5	温室効果ガス (GHG) 排出量の削減	QJR HP エネルギー・マネジメント	P.22 エネルギーとCO2排出量の状況
		QJR HP 環境への配慮-使用電力量とCO2排出量の削減	P.22 気候変動対策の推進 (温室効果ガス排出量削減)

排水および廃棄物			
306-2	種類別および処分方法別の廃棄物	QJR HP 廃棄物管理	P.28 廃棄物管理

サプライヤーの環境面のアセスメント			
308-1	環境基準により選定した新規サプライヤー	QJR HP テナント-取引先とのつながり	P.34 プロパティ・マネジメント会社 (PM) /ビル・マネジメント会社 (BM) との協働
308-2	サプライチェーンにおけるマイナスの環境インパクトと実施した措置	QJR HP テナント-取引先とのつながり	P.34 プロパティ・マネジメント会社 (PM) /ビル・マネジメント会社 (BM) との協働

社会			
マネジメント手法			
項目	開示事項	HP掲載箇所	ESGレポート掲載箇所
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	QJR HP マテリアリティ (重要課題)	P.12 マテリアリティとSDGs

103-2	マネジメント手法とその要素	QJR HP ESG推進体制 QJR HP S (Social) 社会への取組	P.11～18 ESG方針～ESG推進体制 P.30～40 お客様（テナント・利用者）の健康・安全・快適性向上～■本資産運用会社 役員向けESG研修
103-3	マネジメント手法の評価	QJR HP サステナビリティ委員会 QJR HP マテリアリティ（重要課題）	P.18 ESG推進体制 P.12 マテリアリティとSDGs
雇用			
401-1	従業員の新規雇用と離職	OAM HP 人材戦略-オリックス・アセットマネジメント株式会社 役職員の状況	P.36 働きやすい職場環境（ダイバーシティ等） ■オリックス・アセットマネジメント株式会社 役職員の状況
401-2	正社員には支給され、非正規社員には支給されない手当	OAM HP 人材戦略-働き方の支援、人材開発	P.39 ■人材開発 資格取得支援
401-3	育児休暇	OAM HP 人材戦略-人事制度・施策、オリックス・アセットマネジメント株式会社 役職員の状況、実績	P.36 ■オリックス・アセットマネジメント株式会社 役職員の状況
労働安全衛生			
403-1	労働衛生サービス	OAM HP 人材戦略-人事制度・施策、社員の健康と安全	P.37 働きやすい職場環境（ダイバーシティ等） 社員の健康と安全
403-4	労働安全衛生における労働者の参加、協議、コミュニケーション	OAM HP 人材戦略-人事制度・施策、コミュニケーション	P.38 働きやすい職場環境（ダイバーシティ等） 衛生委員会
403-5	労働安全衛生に関する労働者研修	OAM HP-人材戦略 社員の健康と安全	P.37 働きやすい職場環境（ダイバーシティ等） 社員の健康と安全
403-6	労働者の健康増進	OAM ESGへの取組 社員の健康と安全	P.37 働きやすい職場環境（ダイバーシティ等） 社員の健康と安全
403-7	ビジネス上の関係で直接結びついた労働安全衛生の影響の防止と緩和	QJR HP テナント・取引先とのつながり	P.30～34 お客様（テナント・利用者）の健康・安全・快適性向上～プロパティ・マネジメント会社（PM）及びビル・マネジメント会社（BM）との協働
403-9	労働関連の傷害	2018年4月1日～2019年3月31日までの報告期間では該当はありませんでした	2018年4月1日～2019年3月31日までの報告期間では該当はありませんでした
403-10	労働関連の疾病・体調不良	2018年4月1日～2019年3月31日までの報告期間中に該当はありませんでした。	2018年4月1日～2019年3月31日までの報告期間中に該当はありませんでした。
研修と教育			
404-1	従業員一人あたりの年間平均研修時間	-	-
404-2	従業員スキル向上プログラムおよび移行支援プログラム	OAM HP 人材戦略-研修体系	P.39～40 役職員の能力開発
404-3	業績とキャリア開発に関して定期的なレビューを受けている従業員の割合	OAM HP 人材戦略-コミュニケーション 2018年4月1日～2019年3月31日の報告期間内で役職員の100%がパフォーマンス評価を受けました。	P.37 働きやすい職場環境（ダイバーシティ等） 年次人事評価制度 2018年4月1日～2019年3月31日の報告期間内で役職員の100%がパフォーマンス評価を受けました。
ダイバーシティと機会均等			
405-1	ガバナンス機関および従業員のダイバーシティ	OAM HP 人材戦略-オリックス・アセットマネジメント株式会社 役職員の状況、実績	P.36 働きやすい職場環境（ダイバーシティ等） ■オリックス・アセットマネジメント株式会社 役職員の状況
マネジメント手法			
項目	開示事項	HP掲載箇所	ESGレポート掲載箇所
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	QJR HP マテリアリティ（重要課題）	P.12 マテリアリティとSDGs
103-2	マネジメント手法とその要素	QJR HP ESG推進体制 QJR HP G (Governance) ガバナンスへの取組	P.11～18 ESG方針～ESG推進体制 P.42～46 コンプライアンスの徹底
103-3	マネジメント手法の評価	QJR HP サステナビリティ委員会 QJR HP マテリアリティ（重要課題）	P.18 ESG推進体制 P.12 マテリアリティとSDGs
非差別			
406-1	差別事例と実施した救済措置	2018年4月1日～2019年3月31日までの報告期間に該当事例はありませんでした。	2018年4月1日～2019年3月31日までの報告期間に該当事例はありませんでした。
強制労働			
409-1	強制労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサプライヤー	QJR HP テナント・取引先とのつながり	P.36～38 働きやすい職場環境（ダイバーシティ等）
社会経済面のコンプライアンス			
419-1	社会経済分野の法規制違反	2018年4月1日～2019年3月31日の報告期間中には該当事例はありませんでした。	2018年4月1日～2019年3月31日の報告期間中には該当事例はありませんでした。